

県立特別支援学校高等部における令和2年度（2020年度） 使用教科用図書の採択について

このことについて、別紙のとおりとする。

（提案理由）

県立学校における教科用図書採択の基本方針に基づき、教科書採択委員会から報告された県立特別支援学校高等部における令和2年度（2020年度）採択希望教科用図書について、令和2年度（2020年度）使用教科用図書として採択する必要があるため。

参考：関係法令条項

- 熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則（H20.4.1施行）
第2条 教育委員会は、次に掲げる事務を除き、その権限に属する事務を教育長に委任する。
（12）県立学校教科用図書採択の基本方針及び教科用図書の採択
- 県立学校における教科用図書採択の基本方針（平成27年6月改正）
3 教科用図書採択の方法
（3）教科用図書の採択
イ 教科書採択委員会は、各県立高等学校及び特別支援学校から提出された資料等を基に採択希望教科用図書を審議し、その結果を教育委員会に報告する。
ウ 教育委員会は、県立学校において使用する教科用図書について審議し、採択する。

特別支援学校高等部で使用する教科用図書

①【検定済教科書】
小・中学校用
教科書目録に登載

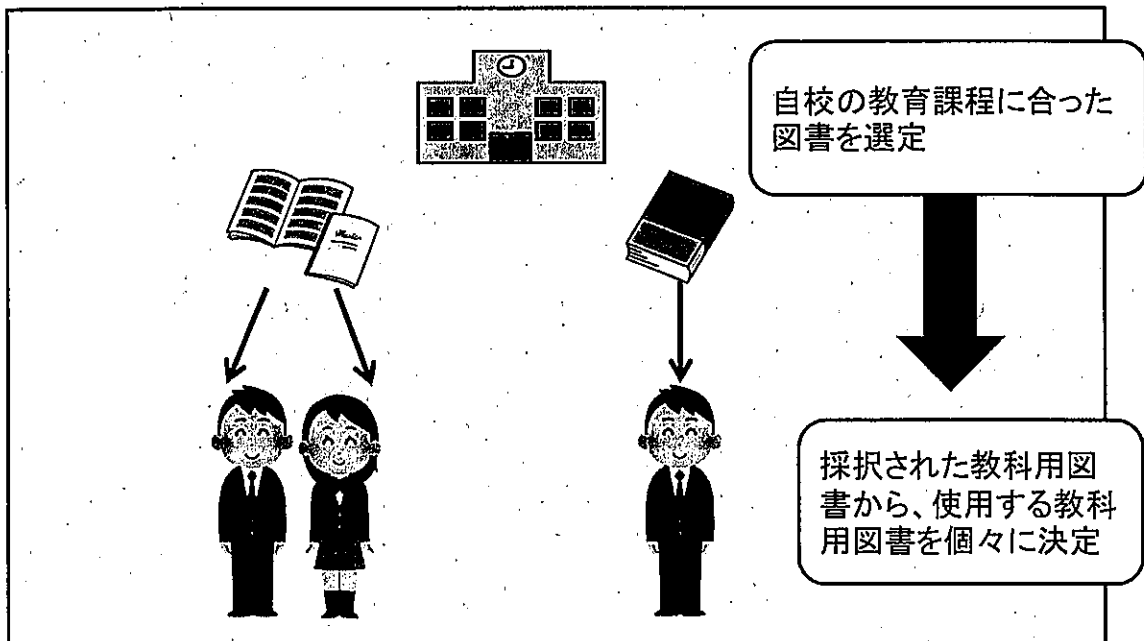
②【文部科学省
著作教科書】
特別支援学校用
教科書目録に登載

③【一般図書】
市販の絵本など

視覚障がい者用
聴覚障がい者用
知的障がい者用
の3区分

教科書選定の手続きについて

各学校において、自校の教育課程に合った図書を選定し、県教育委員会で採択された教科用図書の中から在籍する生徒が使用する教科書を決定する。



拡大教科書について

【概要】

「拡大教科書」とは、文部科学省の検定を経た教科書の文字や図形を拡大して複製したもので、弱視の児童生徒が使用する教科書です。この「拡大教科書」は、小中学校の通常学級や特別支援学級、特別支援学校において無償給与されています。現在、拡大教科書の無償給与の対象となるのは、国・公・私立の義務教育諸学校に在籍する弱視等の児童生徒です。また、給与する拡大教科書については、給与対象者が在籍する学校において使用する教科書を原本として作成されたものとなります。

→ 拡大教科書の給与対象となる児童生徒が学校に在籍している場合には、各市町村教育委員会へ需要数報告の書類を提出してください。

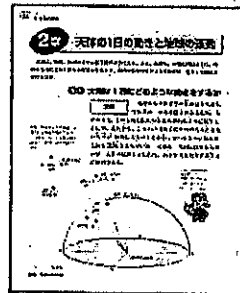
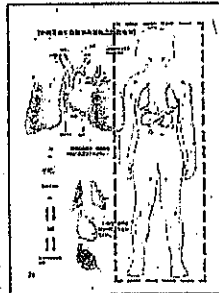
(弱視等の視覚障害のある児童生徒の学習に関する相談について)

弱視等の視覚障害のある児童生徒の見え方は多様で、個人差があります。このため、弱視等の児童生徒に適した教科書を選ぶ際には、その児童生徒の好みの文字の大きさや視力、視野の状態だけでなく、読書効率やルーペ等の補助具の利用の可能性などを総合的に判断することが必要となります。

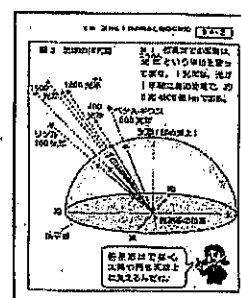
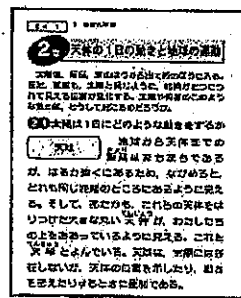
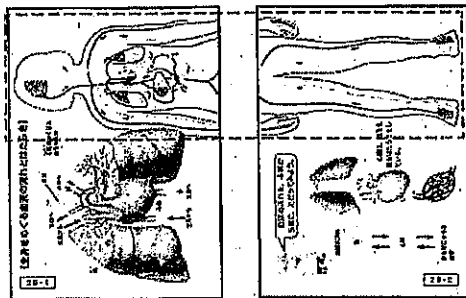
そのため、拡大教科書の給与を検討する場合には、弱視教育の専門機関や特別支援学校（視覚障害）に相談することをおすすめします。

(参考) 拡大教科書のイメージ：上が原本となる教科書。下が対応した拡大教科書。

教科書



拡大教科書



出典『「拡大教科書」作成マニュアル』（平成 17 年 1 月 21 日発行、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所）より一部引用

【教科書発行者等が発行する拡大教科書の特徴】

平成 20 年に公布された「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」においては、教科書発行者に対して、弱視の児童生徒のニーズに対応した標準的な規格に基づく拡大教科書を発行する努力義務を規定しています。そのため、教科書発行者は拡大教科書の発行点数を順次増やしており、令和元年度は、小学校及び中学校のほぼすべての教科書に対応する拡大教科書が発行されています。

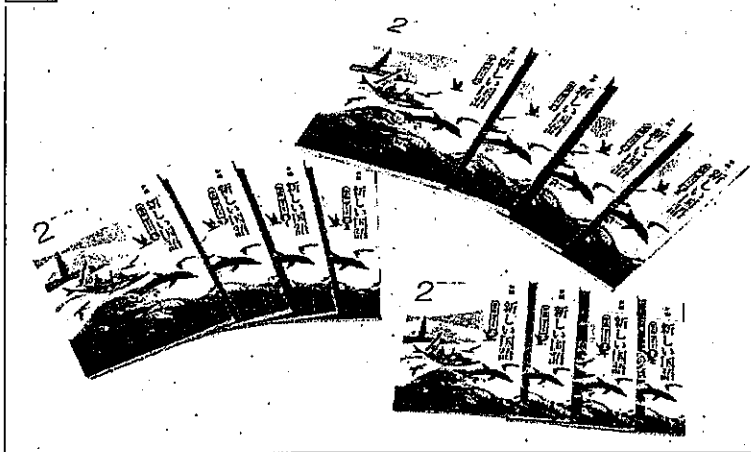
(教科書発行者が発行する拡大教科書について)

教科書発行者が発行する拡大教科書のサイズ、分冊数、字体（フォント）、文字サイズなどの詳細は、文部科学省ホームページ (http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/kakudai/1256604.htm) に掲載しています。なお、各教科書発行者の協力を得て、各教科書発行者のホームページにも拡大教科書のサンプルが掲載されていますので、併せて参照ください。

1

The image shows a comparison between an original textbook page (left) and an expanded version (right). The original page is labeled '120-2' and the expanded version is labeled '120-1'. The expanded version features a larger font size and a more detailed layout, including a larger illustration of a person walking and a more prominent title '走れメロス' (Walk to Moscow). The text is more legible and the overall design is more spacious.

2



太宰 治 (88ポイントゴシック体)
 太宰 治 (68ポイントゴシック体)
 太宰 治 (48ポイントゴシック体)

- 1 原本教科書と拡大教科書の紙面の例（東京書籍『新編新しい国語2』中学校用）。拡大教科書は、教科書を単に拡大するのでは判型が大きくなりすぎて使いにくいので、適切な大きさの紙面に収まるようにレイアウトをやり直します。その結果、ページ数が増え、1冊の教科書が数冊の分冊になることもあります。また、ページ番号の表記が原本となる検定教科書との対応関係がわかるよう、ページ数にハイフンをつないで、拡大教科書での連番数を追記しています。
- 2 文字サイズ別の拡大教科書。この教科書の例では、原本教科書1点に対して3種類の文字の大きさの版を製作しており、それぞれ4分冊になるため、合計12種類の拡大教科書を製造しています。